

令和5年7月18日（火）午前9時15分から
横浜市庁舎 17階共用会議室 17-S01

第2回横浜市地域療育センター指定管理者選定委員会

次 第

- 1 現指定管理者によるプレゼンテーション、ヒアリング
（戸塚地域療育センター、北部地域療育センター、西部地域療育センター）
※社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団が現指定管理者であるセンターが対象です。
- 2 現指定管理者の評価
（戸塚地域療育センター、北部地域療育センター、西部地域療育センター）
- 3 その他

資料1

横浜市地域療育センター指定管理者選定委員会

R5.6.5現在

氏名	所属・役職等	備考
こあくつ じゅんこ 小坏 淳子	弁護士	
じょうこう まさのり 上甲 雅敬	税理士	
もり かよこ 森 佳代子	横浜市障害児を守る会連絡協議会会長	
よしだ まり 吉田 眞理	小田原短期大学学長	
わたなべ よしひろ 渡辺 好宏	横浜市立大学医学部助教 横浜市立大学附属市民総合医療センター 小児総合医療センター	
たけした まいこ 竹下 麻生子	横浜市南部地域療育センター 通園課・青い鳥父母の会 会長	臨時委員 南部地域療育センターの選定のみ
むらい まみ 村井 真未	戸塚地域療育センター通園児親の会 (ひまわりの会) 代表	臨時委員 戸塚地域療育センターの選定のみ
かわむら なおみ 川村 奈緒美	横浜市北部地域療育センター親の会 元会長	臨時委員 北部地域療育センターの選定のみ
であい まい 出合 舞	横浜市中部地域療育センター父母の会 (虹の会) 代表	臨時委員 中部地域療育センターの選定のみ
いわさき しほ 岩崎 志帆	西部地域療育センター通園親の会 Beads代表	臨時委員 西部地域療育センターの選定のみ
まえの まきこ 前野 真子	横浜市東部地域療育センター単独通園げんき 父母の会 ひだまりの会 代表	臨時委員 東部地域療育センターの選定のみ
いなみ ゆうき 伊波 勇輝	横浜市立大学附属市民総合医療センター 小児総合医療センター	臨時委員 南部、中部、東部 地域療育センター の選定のみ

(敬称略)

資料2

7月18日（火）
（当日版）

○プレゼンテーション、ヒアリングの時間配分について

■全体の時間配分（計3時間）

- ・プレゼンテーション：45分（法人全体15分、各センター10分×3センター）
- ・ヒアリング：60分（法人全体15分、各センター15分×3センター）
- ・評価、採点、総評：60分
- ・休憩：15分

■進行の流れと時間配分（予定） 7月18日（火）

プレゼンテーション・ヒアリング 110分（休憩を含む）									評価・採点・総評 60分				
① 法人全体に関する プレゼン 12分	② 法人全体に関する ヒアリング 15分 程度	③ 戸塚センター のプレゼン 11分	④ 戸塚センター に関する ヒアリング 15分 程度	休憩 5分	⑤ 北部センター のプレゼン 11分	⑥ 北部センター に関する ヒアリング 15分 程度	⑦ 西部センター のプレゼン 11分	⑧ 西部センター に関する ヒアリング 15分 程度	休憩 10分	⑨ 評価に 関する 意見交換 20分 程度	⑩ 採点 15分 程度	⑪ 集計作業・ 集計結果 報告 15分程度 (作業中休憩)	⑫ 総評 10分 程度
9:25	9:37	9:52	10:03		10:23	10:34	10:49	11:00		11:25	11:45	12:00	12:15

↑ 時間目安

※プレゼンテーションは、最大45分の範囲内で各法人の裁量により時間配分を変更することを可能とする。

ただし、各センターのプレゼンテーションは「1センター当たり10分以上」を確保することとする。

評価項目	配点	配点 内訳	(採点)										採点	係数	採点 結果				
			極めて 良好・適切		良好・適切		普通		一部課題 あり		不良・ 不適切								
1 法人の状況について	30	30											-		30				
(1) 財務状況	10	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10				
(2) 監査結果	10	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10				
(3) 職員状況	10	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10				
2 これまでの取組・実績について	490	490											-		490				
(1) センター全体	240	240											-		240				
①運営全般	50	療育に関する地域の中核機関としての役割を果たしているか。	20	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×2.0	20			
		全体としてこれまでの施設運営は十分な努力が感じられるものであるか。	20	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×2.0	20			
		療育に関する施策の提言等、市の施策への協力に努めているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
②利用者の尊重	30	センター運営の基本的考え方、運営方針は利用者を尊重したものであるか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		苦情、要望を受け入れるための仕組みは整備されているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		個々の子どもに応じた支援計画が必要に応じて適切に作成されているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
③開かれた運営	15	センターに関する情報提供をホームページ等で行っているか。	5	5	4	3	2	1	1	1	1	1	1	5	×1.0	5			
		地域との情報交換、意見交換の機会を設けているか。	5	5	4	3	2	1	1	1	1	1	1	5	×1.0	5			
		実習生、ボランティア等の受入れは適切か。	5	5	4	3	2	1	1	1	1	1	1	5	×1.0	5			
④災害・事故等への対応	55	災害発生時の対応が確立しているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		事故防止のための取組が適切に行われているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		感染症への対策が講じられているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		食物アレルギーへの対策が講じられているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		個人情報の管理は適切に行われているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
⑤総合的な支援	60	建物、設備の適切な維持管理に努めているか。	5	5	4	3	2	1	1	1	1	1	1	5	×1.0	5			
		各部門、職種、職員が連携するための仕組みが整えられているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		支援はセンターとして一貫性のあるものであるか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		子どものライフステージを意識し、支援が行われているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		医療的ケアが必要な子ども等への支援が適切に行われているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
⑥人材の育成	30	保護者支援の取組は十分行われているか。	20	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×2.0	20			
		人材育成の考え方は適切か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		専門性を維持するための取組は十分行われているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
(2) 診療	60	年間の研修計画が作成され、適切に実践されているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		診療所の運営の基本的な考え方は適切か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		診療の実施状況は良好か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		訓練指導(心理・理学・作業・言語聴覚療法)の実施状況は良好か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		外来グループの実施状況は良好か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
(3) 児童発達支援センター (通園部門)の運営	60	子どもへの対応、接し方は適切か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		保護者への説明等は適切で、配慮のあるものであるか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		通園部門の運営の基本的な考え方は適切か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		クラス編成や通園形態の設定は適切か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		個別支援計画の作成、見直しは適切に行われているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		プログラムの内容や環境設定は適切か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
(4) 児童発達支援事業所の運営 (発達障害児通所支援)	30	子どもへの対応、接し方は適切か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		保護者への説明等は適切で、配慮のあるものであるか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		事業所の運営(発達障害児通所支援)の基本的な考え方は適切か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
(5) 地域支援・連携等	50	個別支援計画の作成、見直しは適切に行われているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		プログラムの内容や環境設定は適切か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		地域関係機関支援の基本的な考え方は適切か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		保育所、幼稚園等への支援の実施状況は良好か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		地域訓練会への支援の実施状況は良好か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
(6) 相談支援	30	小学校への支援の実施状況は良好か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		区福祉保健センター、児童相談所、地域の医療機関等との連携は適切か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		相談支援の基本的な考え方は適切か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
(7) 自主事業等	20	相談支援の実施状況は良好か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		障害児相談支援の取組状況は良好か。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
3 今後の取組・事業計画について	300	300											-		300				
			(1) センター全体	80	センター独自の取組を実施しているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10
					内容は利用者のニーズやセンターの目的に合致しているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10
現状の課題の把握は適切か。	20	10			9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×2.0	20			
今後の人材育成の考え方、取組の内容は適切か。	20	10			9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×2.0	20			
(2) 診療	40	センターの今後のあり方、方向性について、見通しを有しているか。	20	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×2.0	20			
		全体として今後の施設運営は期待が持てるものであるか。	20	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×2.0	20			
(3) 児童発達支援センター (通園部門)の運営	40	現状の課題の把握は適切か。	20	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×2.0	20			
		今後の取組の内容は課題やセンターの目的に合致しているか。	20	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×2.0	20			
(4) 児童発達支援事業所の運営 (発達障害児通所支援)	40	現状の課題の把握は適切か。	20	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×2.0	20			
		今後の取組の内容は課題やセンターの目的に合致しているか。	20	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×2.0	20			
(5) 地域支援・連携等	40	現状の課題の把握は適切か。	20	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×2.0	20			
		今後の取組の内容は課題やセンターの目的に合致しているか。	20	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×2.0	20			
(6) 相談支援 (障害児相談支援を含む)	40	現状の課題の把握は適切か。	20	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×2.0	20			
		今後の取組の内容は課題やセンターの目的に合致しているか。	20	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×2.0	20			
(7) 自主事業等	20	独自の取組の実施を予定しているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
		今後の取組の内容は課題やセンターの目的に合致しているか。	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10			
4 収支状況・収支計画について	30	30											-		30				
(1) 収支状況	10	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10				
(2) 収支計画	10	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10				
(3) 経費節減の取組	10	10	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	10	×1.0	10				
合計	850	850											-		-				

選定基準

次の①、②の両方を満たすとき、現指定管理者を次期指定管理者の候補者として選定する。

- ① 委員全員の点数の合計を委員数で割った、各委員の点数の平均が、518.5点以上
（評価基準 850点満点の 6割1分以上）であるとき
- ② 各委員の各大項目の点数の平均が、
大項目1は 6.3点以上、2は 102.9点以上、3は 63.0点以上、4は 6.3点以上
（評価基準の各大項目の満点の 2割1分以上）であるとき

資料4

＜地域療育センター見学＞ 最終

	センター所在地・電話番号	集合時間・場所等		参加委員	現指定管理者
① 6月5日(月) 西部地域療育センター	保土ヶ谷区今井町743-2 電話 045-353-6933	9時50分 相鉄 鶴ヶ峰駅 改札前	児童発達支援事業所・相談場所 (鶴ヶ峰)の見学も実施	小畑委員	福) 横浜市リハビリテーション事業団
② 6月6日(火) 北部地域療育センター	都筑区葛が谷16-3 電話 045-942-3451	10時30分 市営地下鉄 都筑ふれあいの丘駅 改札前	センターのみ見学	森委員、小畑委員、 上甲委員	福) 横浜市リハビリテーション事業団
③ 6月7日(水) 南部地域療育センター	磯子区杉田5-32-20 電話 045-774-3831	9時55分 JR 新杉田駅 改札前	児童発達支援事業所(新杉田) の見学も実施	小畑委員、森委員	福) 青い鳥
④ 6月12日(月) 東部地域療育センター	神奈川区東神奈川1-29 電話 045-441-7711	9時55分 京急 鶴見駅 改札前	児童発達支援事業所・相談場所 (鶴見)の見学も実施	小峠委員、森委員	福) 青い鳥
⑤ 6月13日(火) 戸塚地域療育センター	戸塚区川上町4-4 電話 045-825-1181	9時55分 JR 東戸塚駅 改札前	児童発達支援事業所(東戸塚) の見学も実施	吉田委員長、小畑委員	福) 横浜市リハビリテーション事業団
⑥ 6月19日(月) 中部地域療育センター	南区清水ヶ丘49 電話 045-872-2051	9時55分 市営地下鉄 伊勢佐木長者町駅 改札前	児童発達支援事業所(伊勢佐木長者町) の見学も実施	吉田委員長、小畑委員、 森委員	福) 青い鳥

**横浜市地域療育センター指定管理者選定委員会
選定結果報告書**

横浜市地域療育センターの指定管理者の選定を行いましたので、以下のとおり選定結果を報告します。

1 横浜市地域療育センター指定管理者選定委員会委員

- 委員長 吉田 眞理（小田原短期大学学長）
 委員 小坪 淳子（弁護士）
 上甲 雅敬（税理士）
 森 佳代子（横浜障害児を守る連絡協議会会長）
 渡辺 好宏（横浜市立大学附属市民総合医療センター
 小児総合医療センター 助教）
 中根 広美（横浜市南部地域療育センター保護者会代表）
 竹村 淳子（横浜市戸塚地域療育センター保護者会代表）
 中尾 仁美（横浜市北部地域療育センター保護者会代表）
 下永 美穂（横浜市中部地域療育センター保護者会代表）
 小泉 玲子（横浜市西部地域療育センター保護者会代表）
 保科 眞理（横浜市東部地域療育センター保護者会代表）

※中根委員以下6名の委員は、自らが利用するセンターに係る選定に参加。

2 選定方法

横浜市地域療育センター6か所について、現指定管理者の実績等を評価し、①その結果が良好であり、今後も引き続き運営を行うことが適当と判断された場合は、横浜市地域療育センター条例第7条第5項の規定を適用し、現指定管理者を次期指定管理者として選定、②実績等の評価の結果が良好でない場合は公募による選定を実施、との横浜市の方針に基づき選定作業を行いました（次期指定期間は平成31年4月1日から平成36年3月31日まで）。

なお、現指定管理者の実績等に関する評価の方法・手段は次のとおりとしました。

- (1) 書類審査
- (2) 現指定管理者によるプレゼンテーション、ヒアリング
- (3) 現指定管理者による自己評価
- (4) センター見学
- (5) 第三者評価結果、統計資料確認等

3 選定経過

時 期	経 過
平成30年7月5日	第1回選定委員会開催 (評価基準、評価方法、選定スケジュール及び各様式等の決定)
平成30年7月10日	現指定管理者への選定方法、申請書類作成等に関する通知
平成30年7月25日 ～8月3日	地域療育センター見学（希望する委員による）

時 期	経 過
平成 30 年 8 月 1 日	現指定管理者からの申請書類受領
平成 30 年 9 月 3 日	第 2 回選定委員会開催（南部・中部・東部地域療育センターに関するプレゼンテーション・ヒアリング及び現指定管理者の評価・次期指定管理者の選定）
平成 30 年 9 月 7 日	第 3 回選定委員会開催（戸塚・北部・西部地域療育センターに関するプレゼンテーション・ヒアリング及び現指定管理者の評価・次期指定管理者の選定）

4 選定結果

(1) 選定団体

センター名	選定団体
横浜市南部地域療育センター	社会福祉法人青い鳥
横浜市戸塚地域療育センター	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団
横浜市北部地域療育センター	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団
横浜市中部地域療育センター	社会福祉法人青い鳥
横浜市西部地域療育センター	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団
横浜市東部地域療育センター	社会福祉法人青い鳥

(2) 審査結果

現指定管理者の実績等について、センターごとに評価基準による採点を行いました。その結果、いずれのセンターについても、選定基準としてあらかじめ定めた「評価基準項目の満点中、委員全体の平均が、①845 点満点の 6 割 1 分以上（515.45 点以上）、②各大項目における満点の 2 割 1 分以上（大項目 1：6.3 点以上、大項目 2：101.85 点以上、大項目 3：63 点以上、大項目 4：6.3 点以上）」の 2 つを満たす点数を得たため、良好な実績等を有すると認め、引き続きセンターを運営することが適当であると判断し、現指定管理者を次期指定管理者として選定しました。

なお、選定基準については、指定管理期間中の実績等の評価と、センターの専門性、地域の中核機関としての役割を重視し、決定しました。

	合計	大項目 1	大項目 2	大項目 3	大項目 4
選定基準	515.45	6.30	101.85	63.00	6.30
横浜市南部地域療育センター	722.00	26.00	412.00	256.33	27.67
横浜市戸塚地域療育センター	727.17	24.67	419.17	257.17	26.17
横浜市北部地域療育センター	710.00	24.33	408.00	252.83	24.83
横浜市中部地域療育センター	735.50	26.50	418.83	261.50	28.67
横浜市西部地域療育センター	694.83	23.67	398.17	248.17	24.83
横浜市東部地域療育センター	726.50	25.67	415.17	258.33	27.33

※採点結果は委員全体の採点の平均点（各満点 合計：845 点、大項目 1：30 点、大項目 2：485 点、大項目 3：300 点、大項目 4：30 点）。

※評価基準に基づく採点結果の詳細、評価項目ごとの配点等については別紙のとおりです。

(3) 審査総評

選定にあたっては、現指定管理者から提出された書類の審査、現指定管理者によるプレゼンテーション、ヒアリングのほか、第三者評価のアンケート等も踏まえた上で、評価基準に基づく採点を行いました。

採点の結果は、別添「評価基準に基づく採点結果」が示すとおり、選定基準で定めた得点をいずれのセンターも大きく上回るものでした。これは、現指定管理者のこれまでの実績等を高く評価し、現指定管理者が引き続きセンターの運営を行うことが適当と各委員が判断した結果であると考えています。

全体として、現指定管理者については、法人の沿革やその規模が大きいこともあり、障害児支援に独自に取り組んでいることも多く、また、各センターにおいても地域特性を的確に捉えながら運営していることなど、施設運営と障害児施策に対する熱意と責任感が十分に感じられ、発達障害児の増加等に伴う利用児童数の増加への取組、初診までの間の相談体制の充実等、様々な課題に対して工夫を凝らしながら運営に取り組んでいることも伺えました。

今後も地域における療育の専門機関、中核機関として、利用者や地域のニーズに応え、責任を果たしていくことを期待します。

また、本選定委員会としては、選定結果を前提としながら、各センターの施設運営の更なる充実を願い、横浜市及びセンター向けに、次の意見及び要望事項等を付記することとしました。今後、センターの運営及び施策検討において、この意見等が反映されることを切に願います。

- 初診までの待機期間に相談を行うことを継続し、相談の中で状態を見極めて必要な方へは可能な限り早く初診、療育につなげていくこと。また、そのことを関係機関や利用者へ広く周知すること。
- 引き続き、初診待機期間の短縮に努めること。
- 質の高い人材確保の観点から、職員の待遇の改善に努めること。
- 必要な人材を確保・育成し、良好なサービス提供など適切な運営を実施していくこと。
- 時代の変化に合わせ、保護者が就労していても、安心してセンターを利用できる体制を築いていくこと。
- 保育所・幼稚園などの地域における障害児の受け入れが進むよう、アウトリーチの取組を充実していくこと。
- 学齢期の障害児について、教育・福祉・療育とで連携を深め、支援を行っていくこと。
- 民間の児童発達支援事業所や放課後等デイサービス事業所と連携し、支援を行っていくこと。
- 障害児の計画相談について、子どもと保護者がより良い生活を送るサービスとなるよう検討していくこと。
- センター利用児のきょうだい児への支援について、検討していくこと。
- 各センターが実施している独自の取組について、横浜市内のセンター全体で共有し、より良い運営につなげていくこと。
- 横浜市とセンターが両輪となり、双方で課題について検討し解決していくことで、より良い運営を実施していくこと。

【別添】 評価基準に基づく採点結果

評価項目		配点	配点内訳	採点結果					
				南部 (青い鳥)	戸塚 (リハ事業 団)	北部 (リハ事業 団)	中部 (青い鳥)	西部 (リハ事業 団)	東部 (青い鳥)
1 法人の状況について		30	30	26.00	24.67	24.33	26.50	23.67	25.67
(1) 財務状況	財務状況は良好か。	10	10	9.00	8.17	8.00	9.17	7.83	8.83
(2) 監査結果	重大な指摘事項や是正を怠っている事項はないか。	10	10	8.67	8.17	8.17	8.83	7.83	8.50
(3) 職員状況	職員の確保、職員の定着は良好か(地域療育センター部分)。	10	10	8.33	8.33	8.17	8.50	8.00	8.33
2 これまでの取組・実績について		485	485	412.00	419.17	408.00	418.83	398.17	415.17
(1) センター全体		235	235	198.83	204.50	198.83	202.00	194.83	200.50
①運営全般	療育に関する地域の中核機関としての役割を果たしているか。	50	20	16.67	17.67	17.00	17.67	16.67	17.00
	全体としてこれまでの施設運営は十分な努力が感じられるものであるか。		20	17.00	18.00	17.33	18.00	17.00	17.00
	療育に関する施策の提言等、市の施策への協力を努めているか。		10	8.33	8.83	8.50	8.67	8.33	8.33
②利用者の尊重	センター運営の基本的考え方、運営方針は利用者を尊重したものであるか。	30	10	8.83	8.67	8.50	9.00	8.33	8.67
	苦情、要望を受け入れるための仕組みは整備されているか。		10	8.50	8.33	8.33	8.50	8.00	8.50
	個々の子どもに応じた支援計画が必要に応じて適切に作成されているか。		10	8.67	8.83	8.50	8.67	8.50	8.67
③開かれた運営	センターに関する情報提供をホームページ等で行っているか。	15	5	4.50	4.33	4.00	4.33	4.17	4.33
	地域との情報交換、意見交換の機会を設けているか。		5	4.50	4.50	4.33	4.17	4.33	4.17
	実習生、ボランティア等の受け入れを適切に行っているか。		5	4.83	4.50	4.33	4.17	4.33	4.33
④災害・事故等への対応	災害発生時の対応が確立しているか。	50	10	7.83	8.17	8.17	8.33	7.83	8.17
	事故防止のための取組が適切に行われているか。		10	8.00	8.33	8.17	8.17	8.00	8.33
	感染症への対策が講じられているか。		10	7.83	8.17	7.83	8.00	7.83	8.00
	食物アレルギーへの対策が講じられているか。		10	8.17	8.33	8.33	8.33	8.17	8.17
	個人情報の管理は適切に行われているか。		10	8.50	8.67	8.33	8.67	8.17	8.33
⑤総合的な支援	各部門、職種、職員が連携するための仕組みが整えられているか。	60	10	8.17	8.67	8.67	8.50	8.33	8.50
	支援はセンターとして一貫性のあるものであるか。		10	8.67	9.00	8.83	8.67	8.67	8.83
	子どものライフステージを意識し、支援が行われているか。		10	8.00	8.83	8.67	8.67	8.33	8.50
	医療的ケアが必要な子ども等への支援が適切に行われているか。		10	8.67	8.83	8.50	8.67	8.33	8.83
	保護者支援の取組は十分行われているか。		20	17.67	18.00	17.00	16.67	17.00	18.33
⑥人材の育成	人材育成の考え方は適切か。	30	10	8.50	8.67	8.50	9.00	8.17	8.67
	専門性を維持するための取組は十分行われているか。		10	8.50	8.50	8.50	8.67	8.17	8.50
	年間の研修計画が作成され、適切に実践されているか。		10	8.50	8.67	8.50	8.50	8.17	8.33
(2) 診療	診療所の運営の基本的な考え方は適切か。	60	10	8.67	8.83	8.67	8.67	8.33	8.67
	診療の実施状況は良好か。		10	8.17	8.50	8.00	8.33	7.67	8.33
	訓練指導(心理・理学・作業・言語聴覚療法)の実施状況は良好か。		10	8.50	8.67	8.33	8.50	8.17	8.50
	外来グループの実施状況は良好か。		10	8.67	8.67	8.17	8.67	7.83	8.67
	子どもへの対応、接し方は適切か。		10	8.67	8.50	8.00	9.00	7.83	8.83
	保護者への説明等は適切で、配慮のあるものであるか。		10	8.83	8.17	8.00	8.83	7.67	8.83
(3) 通園施設支援	通園施設の運営の基本的な考え方は適切か。	70	10	8.83	8.83	8.67	8.83	8.33	8.83
	クラス編成や通園形態の設定は適切か。		10	8.33	8.50	8.50	8.00	8.17	
	個別支援計画の作成、見直しは適切に行われているか。		10	8.83	8.83	8.67	9.17	8.50	8.83
	通園プログラムの内容は適切か。		10	8.67	8.83	8.33	8.67	8.33	8.67
	指導室等の環境設定は適切か。		10	8.17	8.00	7.50	8.50	7.83	8.83
	子どもへの対応、接し方は適切か。		10	8.83	8.50	8.67	8.83	8.33	8.83
	保護者への説明等は適切で、配慮のあるものであるか。		10	8.67	8.00	8.67	8.83	8.17	8.83
(4) 発達障害児通所支援	発達障害児通所支援の基本的な考え方は適切か。	30	10	8.83	8.83	8.83	8.83	8.33	8.83
	プログラムの内容は適切か。		10	8.33	8.67	8.33	8.50	8.00	8.50
	指導室等の環境設定は適切か。		10	8.00	8.17	7.83	8.33	7.83	8.17
(5) 地域支援	地域の関係機関支援の基本的な考え方は適切か。	50	10	9.00	8.83	8.67	9.00	8.67	9.00
	保育所、幼稚園等への支援の実施状況は良好か。		10	8.17	8.50	8.17	8.50	8.17	8.17
	地域訓練会への支援の実施状況は良好か。		10	7.83	8.33	8.17	8.33	8.00	8.00
	小学校への支援の実施状況は良好か。		10	8.17	8.50	8.17	8.50	8.17	8.33
	区福祉保健センター、児童相談所、地域の医療機関等との連携は適切か。		10	8.50	8.50	8.17	8.50	8.00	8.50
(6) 相談支援	相談支援の基本的な考え方は適切か。	20	10	8.67	8.83	8.50	8.83	8.33	8.67
	相談支援の実施状況は良好か。		10	7.83	8.83	8.33	8.33	8.17	8.33
(7) 自主事業等	センター独自の取組を実施しているか。	20	10	9.00	9.00	9.00	9.00	8.33	8.50
	内容は利用者のニーズやセンターの目的に合致しているか。		10	9.00	8.83	8.83	8.83	8.33	8.83
3 今後の取組・事業計画について		300	300	256.33	257.17	252.83	261.50	248.17	258.33
(1) センター全体	現状の課題の把握は適切か。	80	20	17.33	17.33	17.00	18.00	17.00	17.33
	今後の人材育成の考え方、取組の内容は適切か。		20	16.67	17.00	16.67	17.00	16.33	17.00
	センターの今後のあり方、方向性について、見通しを有しているか。		20	17.00	17.00	16.67	17.33	16.33	16.67
	全体として今後の施設運営は期待が持てるものであるか。		20	17.33	17.33	17.33	17.33	16.67	17.33
(2) 診療	現状の課題の把握は適切か。	40	20	17.00	17.33	17.33	17.67	16.67	17.67
	今後の取組の内容は課題やセンターの目的に合致しているか。		20	16.67	17.00	16.67	17.33	16.33	17.00
(3) 通園施設支援	現状の課題の把握は適切か。	40	20	17.00	17.67	17.00	17.33	17.00	17.33
	今後の取組の内容は課題やセンターの目的に合致しているか。		20	16.67	17.00	16.67	17.00	16.33	17.00
(4) 発達障害児通所支援	現状の課題の把握は適切か。	40	20	17.33	17.33	17.00	17.33	16.67	17.33
	今後の取組の内容は課題やセンターの目的に合致しているか。		20	17.00	17.00	16.67	17.00	16.33	17.00
(5) 地域支援	現状の課題の把握は適切か。	40	20	17.33	17.33	17.00	18.00	16.67	17.33
	今後の取組の内容は課題やセンターの目的に合致しているか。		20	17.00	17.00	16.67	17.67	16.33	17.00
(6) 相談支援	現状の課題の把握は適切か。	40	20	17.33	17.00	16.67	17.67	16.67	17.67
	今後の取組の内容は課題やセンターの目的に合致しているか。		20	17.33	16.67	16.33	17.33	16.33	17.00
(7) 自主事業等	独自の取組の実施を予定しているか。	20	10	8.67	8.67	8.67	8.83	8.33	8.83
	今後の取組の内容は課題やセンターの目的に合致しているか。		10	8.67	8.50	8.50	8.67	8.17	8.83
4 収支状況・収支計画について		30	30	27.67	26.17	24.83	28.67	24.83	27.33
(1) 収支状況	収支状況(収支決算)の内容は適切であるか。	10	10	9.33	8.83	8.33	9.50	8.33	9.17
(2) 収支計画	収支計画の内容は適切であるか。	10	10	9.17	8.50	8.17	9.67	8.17	9.17
(3) 経費節減の取組	経費節減の取組を行っているか。	10	10	9.17	8.83	8.33	9.50	8.33	9.00
合 計		845	845	722.00	727.17	710.00	735.50	694.83	726.50